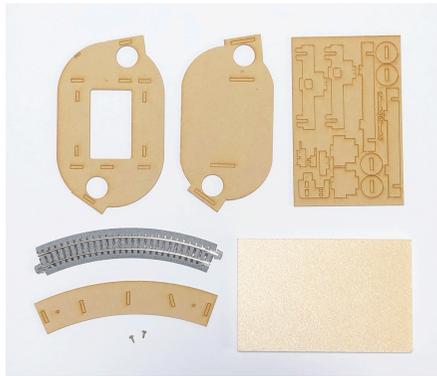


28-889 ミニジオラマベース 曲線線路R183 組み立てかた

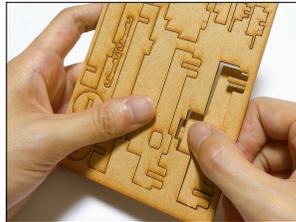


※ミニジオラマベース直線線路S124 (品番28-888)の組み立てかたも同じ手順となります。

キット内容



組み立て準備



木製パーツを切り離す
木製パーツは手で簡単に切り離すことができます。カッターを使用する場合は、ケガをしないように注意してください。



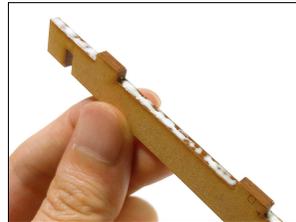
POINT
パーツの差し込み部分となる細かい部分のくり抜きは、先が尖った爪楊枝や竹串などを使うと簡単にとれます。

主な道具

- ・木工用ボンド
木製のパーツとパーツを接着する際に使用します。木工用ボンドの他に、「スピードボンド」(品番24-026)もおすすめ!塗布して5分程度で硬化する速乾性の高い木工用接着剤です。
- ・爪楊枝や竹串
木製パーツの細かいくり抜き部分にあると便利なアイテムです。
- ・ドライバー
木製パーツと線路をビスで固定する際に使用します。

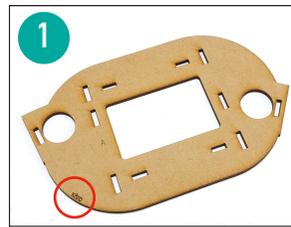


24-026
スピードボンド
25ml ¥495(税込)

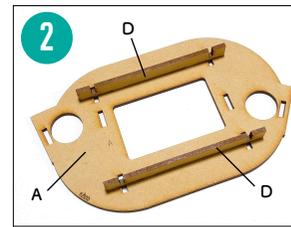


木製パーツの接着
木製パーツを木工用ボンド(又は、スピードボンド品番24-026)で接着しながら組み立てていきます。木工用ボンドがしっかり固まってから次に進んでください。

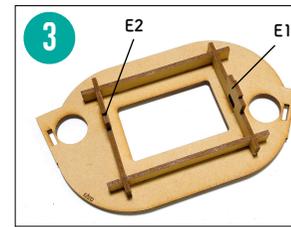
組み立て手順



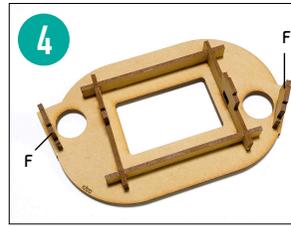
1 「KATO」マークが印字された面が表になります。



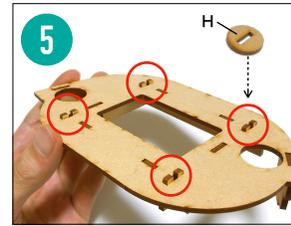
2 AにDを差し込んで接着します。



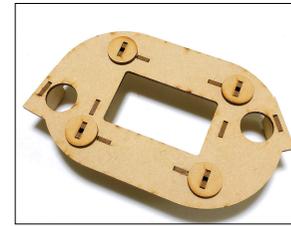
3 E1、E2を差し込んで接着します。



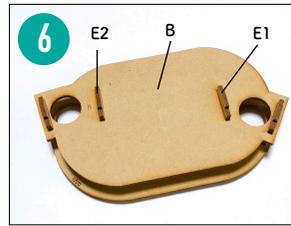
4 Fを差し込んで接着します。



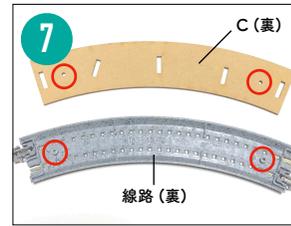
5 ひっくり返すと飛び出したE1・E2の突起部分があります。その4箇所Hを差し込み接着します。



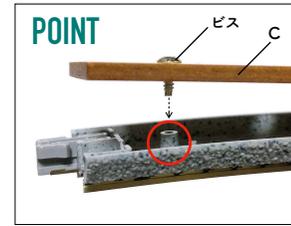
6 Hを接着した状態です。



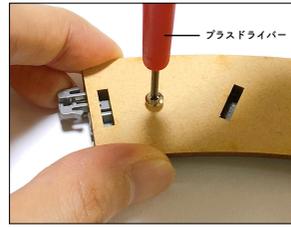
7 表にもどして、E1・E2・Fの凸部分にBの穴を差し込んで接着します。



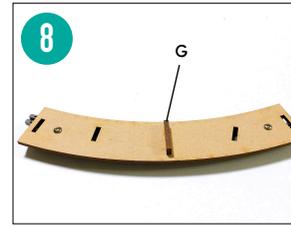
8 Cと線路をビスで固定します。(Cと線路の「○」を重ねて2箇所をビスで固定)



POINT
ビスをCの丸穴に差し込み、飛び出した部分を線路の「○」部分に入れるようにCと線路を重ね合わせます。



10 ビスをしっかりと固定します。(プラスドライバーを使用)



11 線路を取り付けたCの真ん中部分にGを差し込み接着します。



12 線路を取り付けたCの裏側にある穴に⑥の凸部分(E1・E2・F)を差し込み接着させて、完成です。